

# 正しいしつけは 子どもへの大切な贈り物です

「しつけ」や「生活習慣」の基本は、家庭にあります。

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中で、家庭や地域の大切さを見つめ直しましょう。



## ★ 話せばわかるとは限らないけど、話さなければもっとわからない ★

- 子どもが愛されていると実感できるコミュニケーションをしましょう
- 子どもの身体や行動に現れるサインを見逃さないようにしましょう
- 子どもに我慢を覚えさせましょう
- 間違っただけの行いをしたら、なぜいけないのか説明して、しっかり叱りましょう

## ★ 子どもが家で身につけたことは、生涯ずっと生き続けます ★

- 家族の笑顔が、子どもの笑顔をつくります
- 会話を増やし、家族の絆を深めましょう
- 障がいのある人もない人も、大切な仲間であると教えましょう

## ★ 人は夢を育て、夢は人を育てます ★

- 子どもの夢や希望に耳を傾け励ましましょう
- 過保護や過干渉はやめましょう
- 子どもの個性と成長を信じ、ゆっくりゆったり育てましょう
- よいところを見つけてほめましょう

## ★ 遊びが子どもを大きくします ★

- 子どもは遊びが仕事です。のびのび遊ばせましょう
- 子どもの生活に時間とゆとりを与えましょう
- 地域の集団など、年の違う集団に参加させましょう



家族で読書を楽しみましょう♪♪♪

## ★ ルールを守るものは、ルールに守られます ★

- 家族で話し合い、家庭内の約束事やルールを作りましょう
- 携帯電話やパソコンなどの危険から守るために、使い方のルールを決めましょう



## 発達段階に応じた大人の態度や言葉かけ

### 乳幼児期

～しっかり抱きしめ、目を見つめて、応えてあげて、  
微笑みかけて～

しつける・認める・ほめる、  
善悪の判断(モラル)をしっかりと教える時期です。

### 学童期

～ 励まし・承認 ～  
うなずきや言葉かけが大切な時期です。

### 思春期

～ 子離れ・援助 ～  
手放しつつ、しっかり見守る時期です。

## ～ はぐくみのまちづくり運動～ 取り組んでみませんか

地域・学校・行政等が一体となって「はぐくみのまちづくり運動」を進めています。

「早ね・早おき・朝ごはん」をキャッチフレーズにした取り組みがあります。

各ご家庭でも引き続き、ご理解・ご協力をお願いします。

### ★ はぐくみのまちづくり運動 5つのテーマ ★

- ① 食べることを考えよう (食育の推進)
- ② 読む力を身につけよう (読書活動の推進)
- ③ きちんとあいさつをしよう (あいさつ運動の推進)
- ④ 子どもの安心安全を守ろう (安全安心なまちづくり)
- ⑤ たくましさをのばそう (体力づくりの推進)



## 令和4年度十日町市青少年育成委員の活動について

十日町市では、35人の青少年育成委員を任命し、次の活動を行います。

- 街頭巡回“愛の声かけ”(通年、市街地・大型店など)
- 特別街頭巡回(夏休み・年末・春休み期間に各地域・市街地・大型店など)
- 市内保育園訪問(随時)、小・中学校訪問(6～7月)
- 郡市内高校訪問(6～7月)
- 青少年育成委員会だより「街頭スケッチ」発行(2カ月に1回発行予定)
- 研修会等への参加